STATUS
Submitted 20151125
SOURCE
ILLiad
BORROWER
DLM
LENDERS
*ANS, IWA, SMI

TYPE
Copy
REQUEST DATE
11/25/2015
RECEIVE DATE

OCLC #
6650846
NEED BEFORE
12/25/2015

161650842

DUE DATE

BIBLIOGRAPHIC INFORMATION

LOCAL ID QH193.F5 N2
AUTHOR

TITLE Taiwan Hakubutsu Gakkai kaihō = Journal of the Natural History Society of Taiwan.
IMPRINT Taihoku : Taiwan Hakubutsu Gakkai, 1911-1944.

ISBN

ARTICLE AUTHOR Kato, M.

ARTICLE TITLE Descriptions of some new Formosan Homoptera
FORMAT Serial
EDITION
VOLUME 19
NUMBER
DATE 1929
PAGES 540-551

INTERLIBRARY LOAN INFORMATION

ALERT

VERIFIED <TN:436145><ODYSSEY:206.107.43.75/ILL>
MAX COST OCLC IFM - 100.00 USD
LEND CHARGES
LEND RESTRICTIONS

BORROWER NOTES We are a SHARES library.

AFFILIATION SHARES, CRL
COPYRIGHT US:CCL

SHIPPED DATE
FAX NUMBER
EMAIL ILL@hawkins.lib.udel.edu

ODYSSEY 206.107.43.75/ILL
ARIEL FTP
ARIEL EMAIL

BILL TO
same

NOTICE:
This material may be protected by copyright law (Title 17 U.S. Code)

SHIPPING INFORMATION

SHIP VIA Odyssey preferred; ARIEL (128.175.82.31)
SHIP TO Interlibrary Loan
University of Delaware Library
181 South College Avenue
Newark, DE, US 19717-5267

RETURN VIA
RETURN TO

Hab. Hôkotô, ♀, 20 VI 1929, Coll. R. Takahashi.

本種は臺灣本島に於ては普通種である。

Fam. **ANTHOPHORIDAE** スヂハナバチ科(新稱)

Anthophora zonata Linné. アヲスヂハナバチ

Hab. Hôkotô, ♀, VI 1928, Coll. S. Issiki.

本種は臺灣本島に於ては極めて普通種である。

臺灣產同翅目の新種に就きて

加 藤 正 世

Descriptions of some new Formosan Homoptera.

Masayo **Kato**.

著者の所藏する同翅目若干の新種及び未記錄種を記載す。和名種名は總て新稱なり。

Family **MEMBRACIDAE** 角蟬科

Tricentrus elongatus n. sp. ホソコツノゼミ

(Pl. fig. 3, a, b.)

(♂) 光澤ある黑色、粗大の點刻及び淡褐絹樣の短毛を裝ふ。

頭部は中高、後緣は稍弧狀を呈す、頭長は複眼間の幅に等し。額片(clypeus)は細長く先端は匙狀に擴大し、淡褐色の長毛を密生す。複眼は圓く黃褐色、大、著しく凸出す。單眼は淡黃褐色、複眼の中心を連ねる假想線の上方に位し、間隔は複眼より單眼に至る距離よりも僅かに廣し。

前胸背の角狀凸起(suprahumeral horns)は甚だ短かく蒟狀にして先端は後方に向ふ。後部凸起(lateral process)は細く、三稜形を呈し、先端は腹部の約三分の二に達す(前翅の內緣角には達せず)。

前翅は翅脈共に淡黃褐色、半透明、著しく光澤あり、翅底黑色、點刻を裝ふ、翅底に近き脈は稍暗色を帶ぶ。

體下黑褐、觸角淡褐、胸下の兩側に金色の短毛を密生す、肢は黃色。

體長 5mm. 角狀凸起間の幅 1.2mm. 體幅 1.5mm.

產地 花蓮港。

Maurya laticornis n. sp. ツノナガトビイロツノゼミ

(Pl. fig. 1, a, b.)

(♀) 褐色、光澤を缺く、深き點刻及び淡褐色の稍長き短毛を裝ふ。

頭部は中高後緣は著しく外方に彎曲して略山形に凸出す、前緣の兩側は少しく波狀に屈曲し、額片の基部は略四角形に凹入す。額片は細長、兩側緣は平行し先端は匙狀に擴がる、前緣は裁斷狀なり。複眼は暗褐色、單眼は複眼の後緣を連ぬる線上に位し、間隔は複眼より單眼に至る距離に等し。

前胸背前緣の直後は甚だしく凹陷す、中央の縱隆起線(median carina)は高し。角狀凸起は甚だ大にして角の前緣は略中央部より後方に弧狀に彎曲し、端直なる後緣と合す、頂角は略直角にして、裏面には頂角より發する一隆起線ありて中央附近に於て消失す。(後部凸起は破損せる爲め記載不能)。

前翅は翅脈と共に褐色、不透明、肢は褐色、體下にクリーム色の短毛を密生す。

體長 5.5mm. 角狀凸起間の幅 3mm.

產地 阿里山。

Gargara dorsimacula n. sp. モンキマルツノゼミ

(Pl. fig. 2, a, b.)

(♂) 黑褐色、微細なる點刻及び淡褐色の短毛を密に裝ふ。後部凸起の大部分は淡黃褐色なり。

頭頂は略四角形にして扁平、後緣の曲線は弱し。額片は細長く、先端は著しく匙狀に擴がる。複眼暗褐單眼淡褐、是れは複眼の後緣を連ぬる直線の直下に位し、單眼間の幅は複眼より單眼に至る距離よりも大なり。

前胸背の縱隆起線は低くして淡褐、後部凸起は三稜形なれども著しからず、先端を除き大部分淡褐色、此の部分の點刻は黑褐色、先端は前翅の前緣角に達す。

前翅は殆んど透明、翅底黑褐、翅脈は暗黃、縱脈は暗色(個體に依りては前緣に竝行せる數脈のみ暗色なるものあり)。

體下黑褐、胸下の兩側に絹樣の短毛を密生す、肢は淡黃。

體長 5.5mm. 體幅 1.7mm.

產地 阿山里。

Gargara marginata n. sp. クロヘリマルツノゼミ

(♀) 形狀前種(G. dorsimacula)に類す。體はチョコレート色にして粗大の點刻を裝ふ。

頭部黑色、金色の短毛を粗に裝ふ、頭長と複眼間の幅とは略等しく、後緣の中央及び前緣の兩側は略端直、額片は基部と先端とは殆んど等幅先端は少しく圓し。複眼黑褐、單眼は淡褐、後者は前者の中心を連ぬる直線の稍上方に位し、單眼間の幅は複眼より單眼に至る距離よりも僅かに大なり。

前胸背の縱隆起線は明かにして比較的幅廣し。後部凸起は三稜形、先端は鋭く黑色、腹部の三分の二に達す。前胸背の前緣(廣く)及び側緣(狹く)は黑色に隈取らる。

前翅は淡黃、殆んど透明、翅底、亞前緣脈の外方及び翅脈は黑褐、但し前緣脈の外半、翅底附近及び横脈を中心として其の兩側の翅脈は淡褐色。

體下黑褐、胸下の兩側に白毛斑を裝ふ、肢及び口吻は褐色。

體長 6mm. 體幅 2.3mm.

產地 新高山。

Gargara alboapicata DISTANT. ツマジロマルツノゼミ

1907 *Gargara alboapicata*, Dist. Faun. Brit. Ind. 66. 2206.

(♀) 黑色、微細なる點刻を裝ふ、元來金色の短毛を裝ふものなれども余の標本には殆んど之れを缺く。

頭頂は略長方形、後緣は弧狀に彎曲す。額片は先端圓形に擴り、周圍は細く隆起す。複眼は黃褐色、大、單眼は淡褐色、前者の後緣及び中心を連ぬる二直線の中間に位し、間隔は複眼より單眼に至る距離の略二倍に等し。

前胸背の縱隆起線は細けれども判然す。側緣角は著しく凸出す(約108度)。後部凸起は三稜形にして先端は鋭く、前翅の內緣角に達す、側面より見る時は、中央部は蒲鋒形に隆起す。

前翅の地色は黃褐色、不透明、內緣角の三角紋及び翅端はクリーム色、半透明、翅底は可成り廣く黑色、點刻を裝ふ、横脈附近を横切る∨字形の一紋(內緣角の附近より二叉して前緣に達す)及び內片上の大なる一紋は暗色なり。

體下、黑色、肢は黑色なれども膝、脛節の外端及び跗節は褐色なり。

體長 3.7mm. 體幅 1.7mm.

產地 阿里山(未記錄種)。

外國に於ける分布 Tenasserim, Myitta.

Family MACHAEROTIDAE 刺泡吹科

Hindoloides formosana n. sp. マルトゲアハフキ

(Text fig. 1, a, b, c, d, e, f.)

(♀) 頭部の幅(複眼を含む)は前胸背の略半に等しく、又頭長に等し、額(front)は著しく肥大し、半球狀に凸出し、先端は少しく下方に向ふ、長さは頭頂の略二倍半、幅は複眼間の幅の半に等し。頭頂の長さは幅の四分の一に等しく、兩側は多少凹陷す。觸角は前緣、複眼と額との中間より發す。頰(gena)は幅狹くして新月形を呈し、額片は前肢の基部に、口吻は中肢の基部に達す。

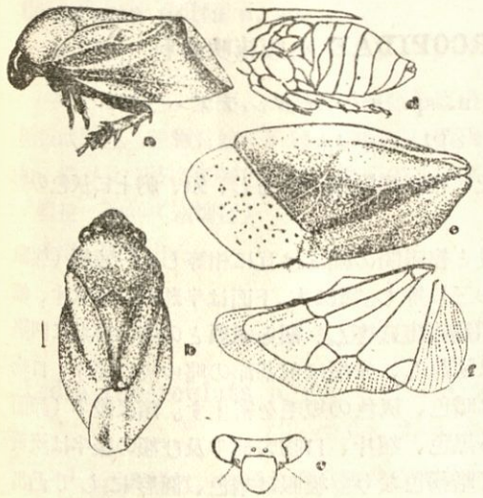

Fig.1
マルトゲアハフキ(著者原圖)

前胸背は大、半球狀に膨起す、長さと幅は略等しく、頭長の約二倍に等しく、側緣角は鈍角(約110度)にして、此の角の頂點間を結ぶ假想直線の前半は五邊形にして、頂頭及び夫れを隣れる角は著しき鈍角なり、後緣の中央は約115度の角を以て內方に刳らる。小楯板(scutellum)は細長く前胸背と同長にして基部に於ける幅の約三倍あり、先端は鋭く尖り、腹部の半に達す。

前翅は革質、一見半翅目(Heteroptera)の夫れに酷似し、著しく中高にして、內外兩片の境は甚だ深く谷狀を呈す、外緣(marginal membrane)は廣く、全面積の四分の一を占む、此の部分は膜質にして靜止の際は革質部との境より折れ曲りて他方の翅を覆ふ。翅脈は甚だ不明瞭にして膜質部を除き大なる點刻を密布す。後翅は膜質翅脈は完全なり。

後肢の脛節に外方に大なる三刺を具へ、又跗節は扁平にして前端の兩側に一刺を具ふ。

體赤褐色、額、頭頂の大なる一紋及び複眼は淡褐色にして頭頂の中央に

位し、單眼間の幅は複眼より單眼に至る距離の半よりも僅かに大なり。

前胸背は稍暗色を帶び、淺き横皺を具ふ、周圍及び中央の縱條は赤褐色なり。小楯板は淺き點刻を具ふ。

前翅は膜質部を除き琥珀色、不透明、膜質部は半透明なり。後翅は透明、翅脈は殆んど無色なり。

體下及び肢は黑褐、後肢の基節及び附節は暗色なり。

體長 5mm.（翅端迄）

產地 阿里山。

Family **CERCOPIDAE** 小頭沫吹蟲科

Caloscarta formosana n. sp. ホソコガシラアハフキ

(Pl. fig. 4.)

（♂） 黑色、體及び前翅上に粗大の點刻を密布し、頭、胸上に灰色の短毛を粗生す。

頭部前緣は拋物線形、頭長と複眼間の幅とは互に相等しく、頭幅（複眼を含む）は前胸背の約四分の三に等し。額は大、下面は半球狀に膨大す、幅は複眼間の幅の半、長さは頭頂の半に等し、額と頭頂との境は谷狀に凹陷す。額片は三角形にして中央膨起し、先端は前基節の略中央に達す、口吻は中肢の基節に達し、先半は暗色、灰色の短毛を密生す。額は後半（顏面より見て）を除きて光澤ある黑色、額片、口吻の前半及び額の後半は淡黃褐を呈す。頰は新月形にして暗褐色なり。複眼は暗色、圓形にして凸出し、單眼は紅色にして複眼の中心を連ぬる線上に位す、其の間隔は著しく狹く殆んど單眼の直徑に等し。觸角は頭部前緣の直下より發し基部は甚だ太し。

前胸背は六邊形、長さは幅の半分よりも僅かに大、中央は多少膨起し淺き横皺を具ふ、側緣は細く暗灰色を呈す。小楯板は稍正三角形に近し。

前翅は黑色、不透明粗大の點刻を密布し、微細の灰色毛を裝し、翅脈は不明瞭なり。後翅は透明、翅脈は明瞭なり。

體下及び肢は暗色、前中腿節の基半、後脛節の外半及び附節は黃褐色、灰色の短毛を密生す。

體長 5mm.（翅端迄）

產地 能高山、霧社、

Caloscarta basi-rubra n. sp.

アカネホソコガシラアハフキ

（♂） 體の構造は全く前種（C. formosana）と同樣なるも、前胸背の側緣は細く暗黃色、前翅底（小楯板の約二倍の面積あり）は赤褐色なるを以て明かに區別し得べし。

體長 6mm.（翅端迄）

產地 阿里山。

Caloscarta delta n. sp.

アカイロホソコガシラアハフキ

（♀） 赤褐色。頭部、前胸背の前緣を底邊とする大なる倒三角紋及び小楯板は黑色。前胸背並に前翅上の細毛は黃褐色。顏の後半は光澤ある黃褐色、體下及び肢は黑褐色、但し腿節の基半部は黃褐色。

體長 7mm.（翅端迄）

產地 阿里山。

Family **LEDRIDAE** 耳蟬科

Ledra tuberculata n. sp. コブミヽヅク

(Text fig. 2, a, b, c.)

（♀） 汚黃綠色、暗褐色の小紋及び顆粒を散在す。

頭部は扁平にして複眼の少しく前方より鈍三角形に凸出す、長さは幅（複眼を含む）と略等し、前緣は幅廣く暗色、單眼の前方及び斜面側に向つて發する不明瞭なる暗色紋を裝ふ、淡黃色の微細なる顆粒及び褐色の稍大なる顆粒を散在す。複眼は短かき柄を有し褐色、單眼は紅色にして凸出す、之れは複眼の前緣を連ぬる線上に位し、間隔は複眼と單眼との幅よりも僅かに狹し。

前胸背には全く耳狀の凸起を缺き、複眼の後方は凹陷す。後緣は廣く暗綠色、中央部褐色、其の兩側に外方に向へる新月形の一黑紋あり、不規則なる横皺並に褐色の顆粒を散在す。小楯板は暗色、中央に〈狀の凹線を具ふ。

前翅は半透明、滑石樣の光澤あり、翅脈は著しく隆起し淡黃色、所々に

褐色の部分を交ゆ、翅底より約三分の一、稍中央の翅脈上に一箇の大なる瘤あり、是れは黑色にして中央は淡褐色なり。此の瘤の前方に白色の斜帶を具へ、靜止の際は八字形を現はす。

顏は暗黃、額は黃色、頰、頭部の前縁及び額の兩側に發する一横帶は黑色、頰片は暗色。體下及び肢は淡黃褐色、脛節の外半並に跗節は暗綠色なり。

體長 12mm.（翅端迄）

產地 蘭嶼湖。

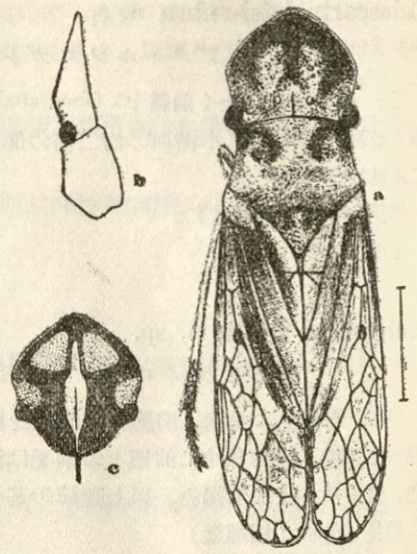

Fig.2
コブミヽヅク（著者原圖）

Tituria fuscipennis n. sp. ウスグロヒラタミヽヅク
(Pl. fig. 5, a, b.)

（♂） 黃綠色、前翅に暗褐色。頭部の前縁は鈍角を爲して複眼の少しく前方より凸出す、頭頂は偏平、少しく前方に傾斜し、前縁は僅かに上反す、頭長は後縁の殆んど半分なり、點刻及び中央に一縱隆起線を具へ、點刻は周圍に至る程緻密なり、又周圍は褐色を帶ぶ。複眼は暗褐、卵形、著しく凸出せず、單眼は淡黃褐色硝子樣にして複眼の中心を連ぬる直線の前方に位し、間隔は其の直線の五分の一に等し。

前胸背は六角形、著しく前方に傾斜し側緣角は鋭角なり（T. angulata Mats. に在りては直角よりも僅かに小）、長さは側緣角の頂點間の幅の四分の一よりも短かし、後緣は弧狀に刳らる、點刻は粗大にして側緣角上のものは淺し、側緣角の前緣は黃褐、後緣は暗褐色を呈す。小楯板は淺き横皺及び後方に〈狀の凹線を具ふ長さは前緣に等し。

前翅に暗褐色、稍半透明、但し前緣脈に沿ふて基半部は綠色、粗なる點刻を密布す、翅脈は不明瞭なり。

體下は一樣に淡黃綠色、顏は凹陷し觸角の基部に二縱隆起線を具ふ、複眼は下面に於てのみ有柄なり。中胸下は著しく凸出し、中央は谷形に凹陷す、口吻はその中央に達す。

體長 15mm.（翅端迄）

產地 阿里山。

附記 ヒラタミヽヅク（*Tituria angulata* MATS.）に酷似すれども前胸側緣角の著しく鋭角なる事、前翅の暗褐色なる事等に依りて區別す。

Family **JASSIDAE** 横這科

Kunasia hyalinata, n. sp. スキバコガシラヨコバイ
(Pl. fig. 6, a, b.)

（♀） 淡黃褐色、光澤あり。頭部の前緣弧狀にして複眼の外緣と同一の弧上に在り、頭長は幅（複眼を含む）の三分の一、複眼間の最短距離は頭幅の四分の一に等し。頭頂はクリーム色、中央に細き褐色の1縱線、及び後緣の稍前方より多少彎曲して複眼の少しく前方に達する二斜線あり。複眼は黑褐色にして大。內側は斜斷狀を呈す。

前胸背は大、幅は頭幅の二倍、長さは頭長の二倍半あり、中央は圓く隆起し、細き縱溝及び絹樣の粗毛を具ふ、側緣は弧狀にして白色の短毛を密生す。小楯板は頭長と同長にして兩側には白色、刷子狀の剛毛を裝ふ。

前翅は僅かに黃味を帶ぶれども全く透明、腹背上の大なる褐紋を明かに透視し得べし。翅脈は淡褐色にして同色の短毛を粗に裝ふ。

額は褐色、頰は灰白色にして幅廣し、口吻は淡褐色、短かし。

體下及び肢は褐色、中胸下及び中、後兩脛節は黑色、肢に長き剛毛を具ふ。

體長 8mm.（翅端迄）

產地 臺東、阿里山。

Family **EUPTERYGIDAE** 姬横這科

Homa elongata n. sp. ヅキンヒメヨコバイ
(Pl. fig. 7.)

（♀） 淡黃綠色。頭部は大にして前緣（複眼を含む）は半球狀を呈す、後緣は弧狀に刳られ、幅は前胸背よりも僅かに廣く、長さは前胸背に等し。

複眼は著しく大、頭部の大部分を占め、稍暗色、周緣は綠色、頭頂の前緣に二箇の小綠紋を横列し、中央に大なる橙綠色の一紋及び前緣に達せざる細き一縱溝を具ふ。

前胸背の後緣は前緣に平行して弧狀に刳られ、中央に太き八字形の橙褐紋あり。小楯板は前胸背と殆んど同長にして前緣角の一小部分を除く外は一樣に橙褐色、中央より稍後方に一横溝を具ふ。

前翅は稍綠色を帶び半透明、甚だ細く長さは幅の約九倍あり、內片の內緣は廣く橙黃色、前緣の約三分の二は廣く琥珀色を呈す。

體下は半透明なる白色、觸角の基部、前腿節の外半及び脛節、後脛節の基半部は淡黃、各脛節の外半及び跗節は青綠色なり。後脛節には半透明に剛刺を具ふ。

體長 4.3mm.（翅端迄）

產地 嘉義。

Family FULGORIDAE 枇杷蟬科

Fulgora spinolae WESTWOOD. ベツコウビハハゴロモ

(Pl. fig. 9, a, b.)

(♂) 美麗なる橙黃色。頭部は長く延長し前半は著しく上方に彎曲す、先端は徐々に細まる、中央に三縱隆起線を具へ、黑色、先澤あり、複眼の內側に於ける短かき縱線及び下面は黃白色なり。複眼は褐色、凸出す。

前胸背は略三角形、幅狹く、後緣は前緣と平行す。複眼の後方に於ける一横紋及び中央の幅廣き縱紋は黑色。中胸背は前胸背の約二倍の長さあり、中央に三縱隆起線を具へ、兩側のものは八字形を爲す。中央の倒三角形の大紋、前緣の兩側の一小紋、側緣に平行せる！形の一紋は黑色なり。

腹背は橙黃色、斑紋を缺く、尾端は僅かに暗色を帶ぶ。

前後翅共に橙黃色光澤あり。前翅は基半部に二三の黑横紋を裝ふ、中央のものは最も幅廣く、外側のものは夫れの幅の半分に等しく、他は翅底に存す。外半部は黑色、圓紋より成る横列紋を裝ふ、中央のものは最も大にして四(時として隣接せるものと融合す)箇の紋より成り、外側のものは外緣と略平行し四箇の小紋より成る、又內側のものは三箇より成り略外側のものと同大なり、是等の圓紋は橙黃色なれども內部は濃色なるを以て稍眼狀に近し。翅脈は一樣に橙黃色なり。後翅の約三分の一外端は黑色、翅脈は此の部分のみ黑色なり。

體下は淡橙黃色、口吻、後胸側の一紋、前中肢の脛節及び跗節は黑色、後肢の脛節は外側に六刺を具ふ。

體長 40mm. 開長 80mm.

產地 臺灣(未記錄種)

分布 China, Yunnan.

Saiva formosana n. sp. ヤリハゴロモ

(♀) 頭部は複眼の前方に於て急激に細まり、後方に水平に延長し、尖端は稍上方に彎曲す。頭頂は細長き五角形にして、周圍及び中央に隆起を具ふ。頭頂は黃褐色延長部は暗色を帶ぶ。胸背は汚黃褐色にして、前胸背に横列する四點並に前緣角上の一紋は黑色。稜狀部の前緣に於ける楔形の四紋、及び側緣の一紋は同樣黑色なり。後褐背及び腹背は黑褐色、各腹節の後緣は細く淡褐色を帶ぶ。體下及び肢は暗黃褐色、前中肢の跗節は黑褐色。腹下面は暗色を帶ぶ。前翅は淡き赤褐色、前緣は淡綠色、全面に暗褐色の小紋を散布し、外方約四分の一は暗褐色、此の部分に約十箇の黃褐色小圓紋を散在す。翅脈は帶綠褐色なれども翅端暗褐色の處に於ては黃褐色なり。後翅は暗色、基半部に灰白半透明の不規則なる縱紋を裝ふ。

體長 頭頂より尾端迄20mm. 延長部共30mm. 開張53mm.

產地 恒春。

Pyrops cihnensis DISTANT. テングハゴロモ

(Pl. fig. 8.)

1893 *Pyrops chinensis* Dilst. Tr. Ent. Soc. 448.

(♀) 灰褐色、頭、胸及び前翅上に多數の小黑點を散在す。頭部は延長すれども上反せず、複眼の前方より徐々に細まり、前端は斜斷狀に終る。複眼は後緣の少しく前方存じ突出せず。

前胸背は梯形、前緣は弧狀に突出し、後緣は夫れに平行す。中胸背は前胸背の二倍よりも少しく、短かく前胸背と共に頭部よりも密に小黑點を散在す。

後楯板及び腹背上には小黑點を缺き、腹節の後緣は細く黃褐色を呈す。

前翅は灰褐、不透明、翅脈は網狀にして淡褐、一面に小黑點を數在す、

後翅は乳白、半透明。

頭部の下面は全く表面と同樣、顏の周圍は隆起す。肢は灰褐色なれども跗節は晴色、腹下は黃褐色。

體長 32mm. 開張 58mm.

產地 恒春 (Koshun) 未記錄種

分布 China (Chia-Hou-Ho), India (Nága Hills.)

Lycorma meliae n. sp. ウスベニハゴロモ

(Pl. fig. 10, a, b, c.)

(♀) 頭部は小、複眼の後緣及び頭頂の周緣に隆起線を具ふ。前端は三角形に細まり殆んど頭頂と直角に上反す。頭頂は暗褐色、複眼は褐色。

前胸背は稍六角形、複眼の後方は深く刳られ、側緣は鋭角に突出す、長さは幅の約五分の一にして中央及び側緣に隆起線を具へ、暗褐色。中胸背は光澤無く無數の淺き袖刻を具ふ、中央にも縱隆起を具へ兩側のものは八字形にして內側に彎曲す、側緣の隆起は著名なり。

腹背は光澤ある黑色、中央は縱に隆起す。

前翅は赤褐、外方五分の二は黑色、此の部分の翅脈は網狀にして赤褐色、基部五分の三上には黑色の不規則なる圓紋を散在し翅脈は黑色なり。此の黑紋は左右對稱ならず。後翅は淡紅色、外端三分の一は暗色、中央に長き一紋を具へ延長して外端の暗色部と合す、又內緣に近く約六箇の圓紋を裝ふ、是等は何れも淡色なり。

體下黑色、額は中凹にして兩側及び中央に二本の縱隆起線を具ふ。額片は中高にして額と略同長なり、口吻は甚だ長く、後肢の基部を過ぐ。肢は一樣に黑色、後脛節の外側に三箇の刺を具ふ。腹下は黑色、生殖器は紅色なり。

體長 17mm. 開張 58mm.

產地 臺北(新店)、太平山、大坪、

附記 *Nymph* (fig. 10-c) は橙赤色、背面に四對の黃點あり、肢は黑色、白點を散在し、頭部は著しく延長す。若き時代には黑色にして白點を散在す、成蟲と共にタイワンセンダン (Melia Azederach L.) に普通なり。

Licorma olivacea n. sp. アヲシタハゴロモ

(♀) 體の構造は前種と同樣なれども下の如き差異あり。

1. 頭頂は全く黑色。
2. 前胸背の中央大部分は汚暗綠色。
3. 前翅はオリーブ色、楕圓紋上に白粉を裝ふ。
4. 後翅は青色。
5. 觸角の基部は黃褐色。
6. 腹部の側緣橙赤色、數箇の白點を裝ふ。

體長 16mm. 開張 52mm.

產地 タツタカ。

Explanations of Plate and Text-figures.

Text fig. 1. *Hindoloides formosana*, n. sp. マルトゲアハフキ

a. Side view. b. Dorsal view. c. Frontview of head. d. Side view of posterior half. e. Tegmen. f. Wing.

Text fig. 2. *Ledra tuberculata*, n. sp. コブミヽヅク

a. Dorsal view. b. Side view of head and pronotum. c. Face.

Plate

Fig. 1. *Maurya laticornis* n. sp. ツノナガトビイロツノゼミ

a. Side view. b. Front outline.

Fig. 2. *Gargara dorsimacula* n. sp. モンキマルツノゼミ

a. Side view. b. Tegmen.

Fig. 3. *Tricentrus elongatus*, n. sp. ホソコツノゼミ

a. Front view. b. Side outline.

Fig. 4. *Caloscarta formosana*, n. sp. ホソコガシラアハフキ

Fig. 5. *Tituria fuscipennis*, n. sp. ウスグロヒラタミヽヅク

a. Dorsal view. b. Side outline.

Fig. 6. *Kunasia hyalinata*, n. sp. スキコガシラヨコバイ

a. Dorsal view. b. Face.

Fig. 7. *Homa elongata*, n. sp. ヅキンヒメヨコバイ

Fig. 8. *Pyrops chinensis*, DISTANT. テングハゴロモ

Fig. 9. *Fulgora spinolae*, WESTWOOD. ベッコウビハハゴロモ

a. Dorsal view. b. Side outline, showing cephalic process.

Fig. 10. *Licorma meliae*, n. sp. ウスベニハゴロモ

a. Dorsal view. b. Side outline. c. Nymph, b ull grown.